

# 奈良県感染症情報

平成 27 年 第 5 週 ( 1 月 25 日 ~ 2 月 1 日 )  
 奈良県感染症情報センター (奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## ！！インフルエンザ警報発令中！！

### ◆ 定点把握感染症報告状況 (定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	16.22	(24.72)	↘	↘	↘	↘
2	感染性胃腸炎	5.50	(4.50)	↗	↑	↗	↘
3	RS ウイルス感染症	1.26	(1.41)	→	↘	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	1.21	(1.24)	↗	→	↑	↑
5	水痘	0.41	(0.65)	→	→	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

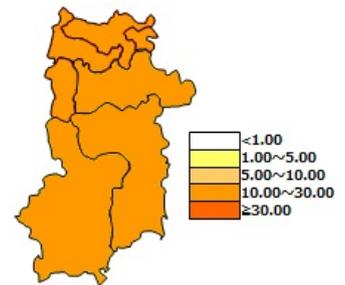
### ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザ警報発令中です。先週と比べると県内全保健所管内で報告数はかなり減少しました。近隣府県よりも報告数は低い状況です。しかし、まだ警報解除には至らない状況ですので、引き続き手洗い、うがい、咳エチケットやマスクの着用を心掛けてください。

感染性胃腸炎は例年と比較すると、低く推移しています。

一方、RS ウイルス感染症は依然、例年と比較すると高い水準で推移しています。患者は引き続き3歳以下の子どもが中心です。子どもたちが日常的に触れる手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の薬剤で消毒し、手洗いを励行しましょう。

また、郡山保健所管内で流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の小流行がみられます。患者は6歳から14歳までです。今後の患者の発生動向に注視する必要があります。



インフルエンザ  
保健所別定点当たり報告数

### ◆ 病原体(ウイルス)検出情報(1月) ◆

\*ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ロタ A	1	2			感染性胃腸炎(2)、乳児嘔吐下痢症(1)
インフルエンザ AH3	5	1	3		インフルエンザ(6)、不明熱(1)、インフルエンザ様疾患(2)
コクサッキー A16	1				手足口病(1)
サポ	1	4			感染性胃腸炎(5)
ノロ GII	2	2			感染性胃腸炎(3)、乳児嘔吐下痢症(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 5 週 1 月 26 日 ~ 2 月 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	876	209	213	182	213	24	35	
	(16.22)	(19.00)	(13.31)	(16.55)	(19.36)	(12.00)	(11.67)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	43	10	5	15	12	1		
	(1.26)	(1.43)	(0.50)	(2.14)	(1.71)	(1.00)		
咽頭結膜熱	1			1				
	(0.03)			(0.14)				
A群溶連菌咽頭炎	41	9	12	3	15		2	
	(1.21)	(1.29)	(1.20)	(0.43)	(2.14)		(1.00)	
感染性胃腸炎	187	36	72	35	39	3	2	
	(5.50)	(5.14)	(7.20)	(5.00)	(5.57)	(3.00)	(1.00)	
水痘	14	2	7	2	3			
	(0.41)	(0.29)	(0.70)	(0.29)	(0.43)			
手足口病	13		4	4	5			
	(0.38)		(0.40)	(0.57)	(0.71)			
伝染性紅斑	2	1		1				
	(0.06)	(0.14)		(0.14)				
突発性発しん	8	1	3	1	1	2		
	(0.24)	(0.14)	(0.30)	(0.14)	(0.14)	(2.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	12		10	1	1			
	(0.35)		(1.00)	(0.14)	(0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1				1			
	(0.11)				(0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1		1					
	(0.17)		(0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2	2						
	(0.33)	(2.00)						
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3	1	2					
	(0.50)	(1.00)	(1.00)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 6件(郡山 2、葛城 3、内吉野 1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢 1件(奈良市 1) カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1件(桜井 1) 侵襲性肺炎球菌感染症 1件(奈良市 1) 梅毒 1件(郡山 1)

❖ 第5週のトピックス ❖

◆エジプトで鳥インフルエンザの患者が発生しました(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou02/>

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	2	3	18	16	18	25	31	34	37	34	33	73	24	12	18	19	15	12	11	10	445	2689	
	女		7	14	9	22	29	32	29	25	27	24	53	10	22	30	39	18	16	12	13	431	2762	
RSウイルス感染症	男	3	4	10	2	4		3														26	97	
	女	2	3	5	3	3		1															17	97
咽頭結膜熱	男									1												1	24	
	女																						10	10
A群溶連菌咽頭炎	男				2	4	2	1	1	4	1	1										23	94	
	女		1																			18	71	
感染性胃腸炎	男		5	17	8	7	7	6	3	5	1	2	9	3	15							88	362	
	女		4	19	7	5	6	6	5	5	2	1	9	6	24							99	313	
水痘	男			1	1	1					1											4	33	
	女		2		1	2	3		1				1									10	37	
手足口病	男			1	3	2																6	25	
	女			1	1	2		2														7	21	
伝染性紅斑	男							1														2	7	
	女												1									1	4	
突発性発しん	男		1	2																		3	25	
	女		1	3		1																5	19	
百日咳	男																						1	1
ヘルパンギーナ	男																							1
流行性耳下腺炎	男								1		1	1										3	11	
	女								2	1	4		2									9	18	
急性出血性結膜炎	男																					1	8	
	女														1							1	14	
細菌性髄膜炎	男																					1	2	
	女		1																				1	
無菌性髄膜炎	男																						2	
	女																					2	4	
マイコプラズマ肺炎	男			1																				
	女				1																			
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男	1	2																			3	6	
	女																						2	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

— H27 ▲ H26 □ H25 過去10年平均

